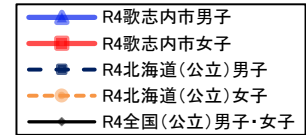


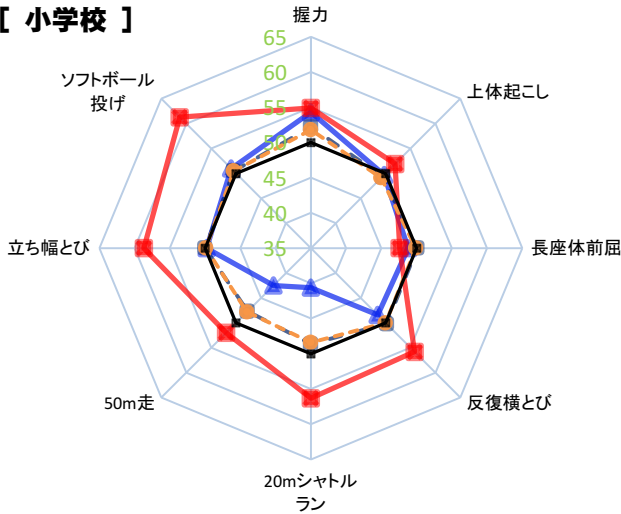
■ 歌志内市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:義務教育学校1校・前期課程児童数11名、後期課程生徒数13名)

【各種目の状況】

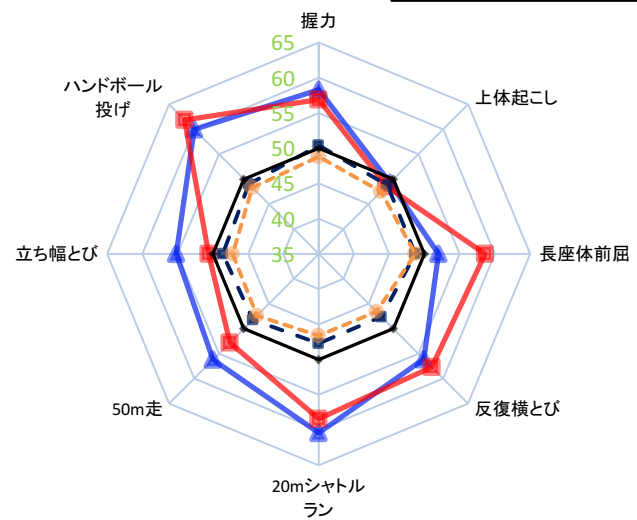
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



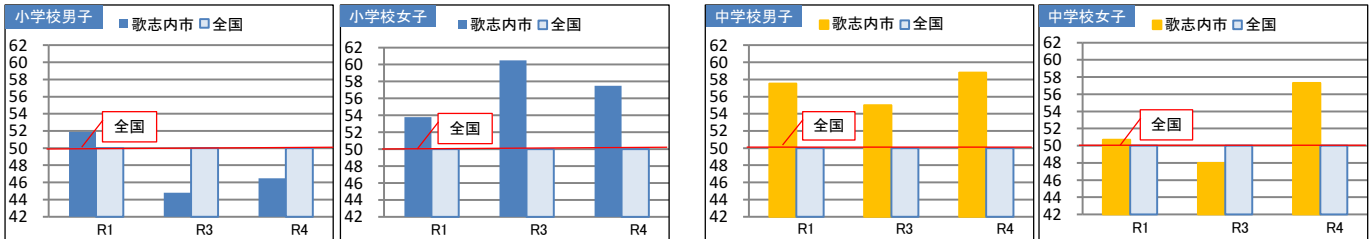
【小学校】



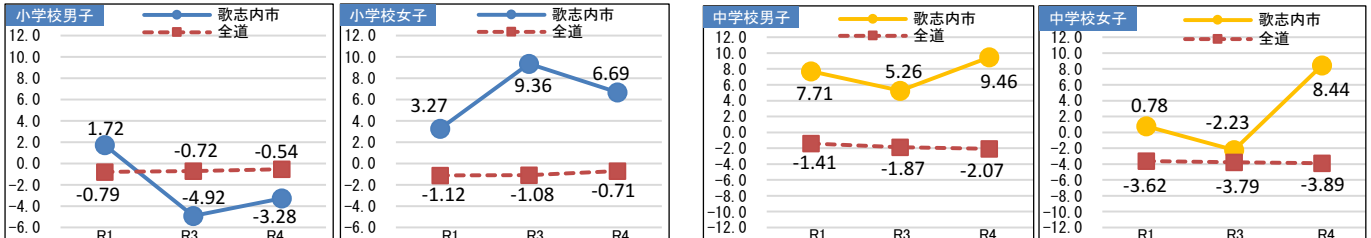
【中学校】



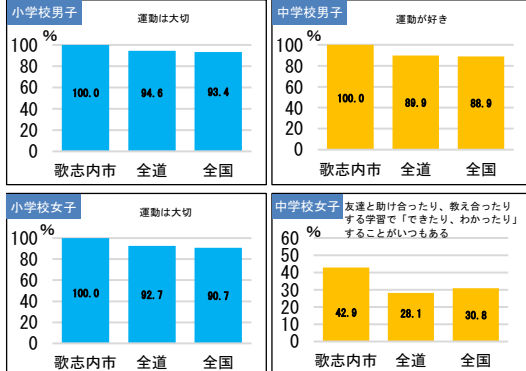
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



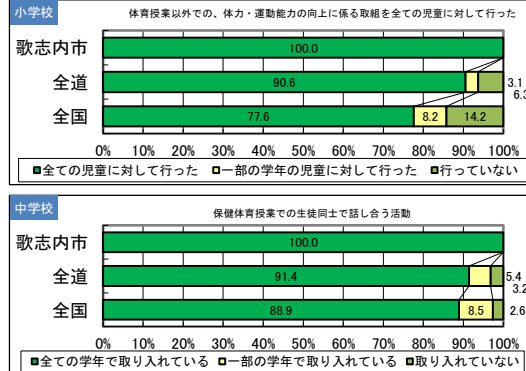
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
 学校全体で、体育授業以外の、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思ふ児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
 学校全体で、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていることにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【歌志内市の体力向上策】

- ◎ 全学年で共通した運動プログラムの実施や9年間を通じた体育科及び保健体育科における系統的な指導の充実
- ◎ 外部講師の派遣等、地域と連携した体力向上に向けた取組の充実
- ◎ 休み時間や放課後など、体育・保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の充実